

弘前学院大学のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学院の建学の精神である「畏神愛人」の姿勢を備えると同時に、「弘前学院教育方針」および「弘前学院大学教育理念」に則った豊かな人間性を有し、かつ各々の分野に関して高度な専門性を身に付けることで、地域ならびに国際社会に積極的に貢献できる能力を有する者に学位を授与する。

○文学部

卒業論文を含めて、卒業に必要な単位を修得し、以下に掲げる知識、技能、能力、志向性を身に付けた者に学位を授与する。

- 1 キリスト教主義の精神に基づき、多様性を理解し、他者を尊重することができる。
- 2 倫理観に基づき、適切な行動をとることができる。
- 3 社会の一員として責任感を持ち、自らを律して行動することができる。
- 4 自身のキャリア形成に必要な知識を理解し、行動することができる。
- 5 目的達成のために多様な人と協働できる。
- 6 外国語を用いたコミュニケーションも含めて、多様な人と様々な状況に応じて適切な対話・討論ができる。
- 7 幅広い教養を有し、説明したり活用したりすることができる。
- 8 言語・文学・文化に関わる知識について理解し、それを問題の解決のために応用することができる。
- 9 言語・文学・文化に関して正確な理解のもと論理的に課題を設定し、かつ、その課題の解決策を論理的に考察できる。
- 10 自らが設定した課題を、適切な方法で調査・分析することができる。

○社会福祉学部

卒業に必要な単位を修得し、次に掲げる能力を身につけた者に学位を授与する。

- 1 広い視野から社会を理解するための知識を身につけている。

- 2 さまざまな人と協力し、主体的に問題解決を図る能力を身につけている。
- 3 多様な価値観を尊重できる。
- 4 社会の発展に貢献する姿勢を身につけている。
- 5 専門分野の知識・技能を用いて、生活問題の解決に取り組みつづける能力を身につけている。

○看護学部

看護学部においては、建学の精神である「畏神愛人」の姿勢と豊かな人間性を基盤に、保健・医療・福祉分野に貢献できる専門性として以下に掲げる知識、技能、資質、能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した者に学位と看護師国家試験受験資格・保健師国家試験受験資格を授与する。

- 1 キリスト教精神に則り、幅広い教養と対象者の尊厳及び権利を尊重する倫理的態度を身につけている。
- 2 すべてのライフステージと健康レベルに応じて、科学的根拠に基づく看護を提供するために必要な知識・技術を身につけている。
- 3 保健・医療・福祉の課題に目を向け、正しい情報に基づいた分析力と問題解決能力を身につけている。
- 4 看護専門職としての自覚と自己課題を持ち、生涯にわたって学修し続けるための基礎的能力を身につけている。
- 5 保健・医療・福祉チームの一員として看護専門職の役割を自覚し、連携・協働のために必要なコミュニケーション能力、メンバーシップ・リーダーシップの基本を身につけている。